



少しずつ 今までどおりの学校生活に



9月30日をもって、新型コロナウイルス感染症に対するまん延防止等重点措置も解除されました。10月からは学校の教育活動の制限も少しずつ緩和され、校外に出での活動や、学校にお客様をお招きしての学習も感染防止に配慮しながらできるようになってきました。

そのなかで10月7日には、岡山フィルハーモニック管弦楽団の方々をお招きしての音楽鑑賞会を開くことができました。福渡小学校の校歌や、オリンピックの開会式で流れた「ドラゴンクエストのテーマ」、となりのトトロの主題歌の「さんぽ」、人気アニメ「鬼滅の刃」の主題歌「紅蓮華」など馴染みの曲が演奏される度に、子どもたちは身を乗り出して聴いていました。なかでも本校の教員である青山講師との共演が実現した人気グループ「嵐」の「ふるさと」のフルート演奏は心の奥までしみいるように響いてきました。

10月8日には岡山盲導犬協会の方と盲導犬のアクアちゃん（雌のラブラドルレトリバー）をお招きして、3・4年生の総合的な学習の授業を行いました。盲導犬のはたらきとともに、盲導犬ユーザーである視覚障害者の方々についても深く学ぶことができました。

この通信がお手元に届くころには実施できている予定の「体育参観日」の練習も着々と進んでいます。まだまだ気を緩める訳にはまいりませんが、少しずつ今までどおりの学校生活に戻りつつあります。新型コロナウイルスのことを気にすることのない学校生活に戻れる日々を一日も早く訪れることを待ち望んでいます。

この通信がお手元に届くころには実施できている予定の「体育参観日」の練習も着々と進んでいます。まだまだ気を緩める訳にはまいりませんが、少しずつ今までどおりの学校生活に戻りつつあります。新型コロナウイルスのことを気にすることのない学校生活に戻れる日々を一日も早く訪れることを待ち望んでいます。



いこか岡山 もどろか津山 ここが思案の。。。



津山市イメージキャラクターの「津山太助」と「えこ姫」

10月の学校朝会で子どもたちにしたお話です。「福渡」は、昔は旭川をはさんで、美作国と備前国に分かれていました。「いこか岡山、戻ろか津山、ここが思案の深渡し」とうたわれていました。昔から福渡は津山と岡山を結ぶ高瀬舟のちょうど中間点として発展してきた町です。昔は今と違ってJR津山線も国道53号線もありませんから、ちょうど福渡の町で休んだり、泊まったりしていた旅の人が多かったそうです。

現在は交通が発展し、津山から岡山まで車で2時間以内に到着します。道中で「いこかもどろか」と悩むこともないでしょう。現在は岡山市になった「福渡」ですが、岡山と津山とどちらが近いのでしょうか。子どもたちにもクイズ形式で答えてもらいました。答えは割れましたが正解である津山に手を挙げている子どもたちもたくさんいました。次に、「よく出かけるのは津山ですか。それとも岡山ですか。」という質問もやはり二つに分かれました。今でも、津山と岡山の両方の街が生活に大きく関わっているんだとあらためて思いました。これから子どもたちは大人になり、大きな都市へと出て行く人も多いでしょうが、小学校生活を過ごした、自分の人生の出発点の地である福渡の町を大切にしたいと思えます。



岡山市イメージキャラクターの「ミコロ」と「ハコロ」

環境整備 お世話になりました

10月9日（土）は、本来であれば第2回PTA奉仕作業を行う日でした。ご案内をPTA会員の方にお届けさせていただいた時は、コロナ第5波がピークの頃であり、大人数での作業の中止はいたしかたのない決断でした。そこで、樹木の剪定作業を中心に少人数での作業に計画の見直しをしたうえで実施させていただきました。パッカー車や軽トラック、チェーンソーなど、作業に必要な車両や工具を使わせていただき大変に作業の効率化がはかれました。この作業にはPTA会員の方だけでなく、福小シルバーの会の方も参加してくださいました。ありがとうございました。おかげでこれからの学習活動や学校行事をとてきれいで安全な環境で実施することができそうです。

10月 学校生活の様子

1年生 図工



1年生は図工の「さらさらどろどろ いいきもち」という学習で、造形砂場を使って砂をさわったり、砂で何かを作ったりしました。みんな大喜びで、「よごれてもいい服」をしっかりと汚しながら思いっきり活動していました。洗濯してくださったお家の方ありがとうございました。

2年生 算数



2年生は、いよいよ九九の学習が始まりました。みんな九九カードを片手に5のだんの九九を元気よく唱えています。九九の定着はこれからの算数の学習にはとても大切になります。ご家庭でもしっかりと九九カードを聞いてくださるとありがたいです。

3・4年生 総合



3・4年生、総合的な学習の時間に「車いす体験」をしました。車いすに実際に乗ってみることで、使っている人の立場に立って学習することができました。いつもお世話になっているスクールタクシーも、車いすごと乗れる仕組みになっていて、これにも実際に乗せてもらっていました。

中・高学年 体育



体育参観日で、中・高学年が行う表現「成長～For all」の例年との違いは3年生が加わっているところです。初めての経験とはいえ、やることは高学年と一緒にです。5年生や6年生のなかでの練習では3・4年生の必死さがこちらにも伝わってきました。22日の本番での演技が楽しみです。

5年生 理科



5年生は、理科の時間に「台風の動きと天気の変化」の学習をしていました。「台風はどのように発生して、どのように動くのか。」今まで台風のことは知っていても、その仕組みについては子どもたちもあまり知らなかったようです。気象衛星やアメダスの画像を見ながら、台風のしくみについて学んでいました。

6年生 音楽



6年生は、11月の音楽会では「カイト」の合奏を行います。コロナウイルス感染防止のために、リコーダーや鍵盤ハーモニカは使わずに、大太鼓や小太鼓及び木琴や鉄琴などの打楽器やキーボード、バスマスター、ピアノなどの鍵盤楽器を使って演奏します。音楽の時間にはそれに向けて練習が始まっています。

おもちゃランドに招待されました

下校前に2年生全員が校長室にやってきました。「校長先生。おもちゃランドをするので、ぜひ見に来てください。」と少しはにかみながらも元気な声で言われました。この学習は2年生生活科「うごくうごくわたしのおもちゃ」という単元で、自分たちで作ったおもちゃを使い、楽しいおもちゃランドを開いて、1年生や先生たちを招待して楽しんでもらおうという取組です。2年生は、7人しかいないのに「ぱっちゃんがえる」「ころころコロン」「とことこぐるま」「ヨットカー」

「ぴよんコップ」の5つものおもちゃを用意してくれていました。作ったおもちゃがすばらしいのはもちろんですが、それ以上に感心したのは、2年生が1年生のお世話をしている姿でした。分かりやすく、そしていねいに、何度も何度も説明していました。去年からぐんと成長した姿をみることで、とても嬉しいひとときでした。

